



6月30日、新駒（白河市）において、「税理士による玄葉光一郎後援会」が開催された。新駒（白河市）に於いて、税理士による玄葉光一郎後援会第13回定期総会が、玄葉議員と会員12名が参加して開催された。

総会の終了後、玄葉議員の国政報告会が行われた。議員から、5月に国会議員在職25年の表彰を受けたことの報告と後援会へ活動計画及び予算は満場一致をもって可決成立した。

次に、今後の野党再編についての抱負、さらに特例事業承継税制成立について熱心に語られた。玄葉議員は、現在、「無所属の会」に所属して国会で活動しており、後援会としては、今後の国政において玄葉議員の活躍を期待している。

その後、懇親会となり、玄葉議員が出席会員各人と親しく懇談し、大変盛況のうちに終了した。

## 「税理士による玄葉光一郎後援会」

### 定期総会を開催

No.155

税理士の権益の維持と税政連があります

## 平成30年度 定期大会を開催

福島県税理士政治連盟



6月30日、新駒（白河市）において、「税理士による玄葉光一郎後援会」が開催された。

はじめて、金澤博信後援会会長のあいさつがあり、議事に入った。活動報告及び決算報告、活動計画及び予算は満場一致をもって可決成立した。

総会の終了後、玄葉議員の国政報告会が行われた。議員から、5月に国会議員在職25年の表彰を受けたことの報告と後援会への謝辞があり、会員一同でお祝いした。

次に、今後の野党再編についての抱負、さらに特例事業承継税制成立について熱心に語られた。玄葉議員は、現在、「無所属の会」に所属して国会で活動しており、後援会としては、今後の国政において玄葉議員の活躍を期待している。

その後、懇親会となり、玄葉議員が出席会員各人と親しく懇談し、大変盛況のうちに終了した。

## 「税理士による玄葉光一郎後援会」

### 定期総会を開催

税理士の権益の維持と税政連があります

平成30年度 定期大会を開催

福島県税理士政治連盟

7月18日、郡山ビューホテルアネックス（郡山市）において、平成30年度定期大会が開催された。

来賓として、池田孝司東北税理士政治連盟副会長、紺野晴郎会長、根本匠後援会の熊田耕治会長、玄葉光一郎後援会の金澤

副会長の来賓紹介があり、続いて上杉雅明議長の議事進行により、第1号議案から第4号議案まで原案通り満場一致で可決された。

来賓を代表して、池田東北税理士政治連盟副会長と紺野福島県支部連合会会長に祝辞をいただき、祝電披露、山崎政男副会長の閉会の辞をもって、定期大会は無事終了した。

来賓を代表して、池田東北税理士政治連盟副会長と紺野福島県支部連合会会長に祝辞をいただき、祝電披露、山崎政男副会長の閉会の辞をもって、定期大会は無事終了した。

司会の佐藤達夫副会長より大林隆晴会長、亀岡よしたみ後援会の佐藤吉弘会長、若松かねしが後援会の宗像住孝会長が出席した。

博信会長、菅家一郎後援会の小林隆晴会長、亀岡よしたみ後援会の佐藤吉弘会長、若松かねしが後援会の宗像住孝会長が出席した。

## 平成30年度 定期大会を開催

青森県税理士政治連盟

7月19日、ラ・プラス青い森（青森市）において、平成30年度定期大会が開催された。

来賓に青木正東北税理士政治連盟会長、嶋潮東北税理士会青

2号議案について審議し、原案



どおり満場一致で承認可決された。

議事終了後、来賓を代表して青木東北税政連会長より祝辞をいただき、最後に、荒谷徳安副会長が閉会を宣し定期大会は無事終了した。

長澤修司会員が大会決議文を読み上げ、今後一年間の運動方針を全員で確認した。

そして、青木正東北税理士政治連盟会長、木口隆東北税理士会会長、江部寛東北税理士会山形県支部連合会会長が祝辞を述べられた。

その後、前衆議院議員近藤洋介先生より総選挙での支援への謝辞と次回総選挙に向け捲土重来を期すとの表明があつた。

最後に、天野富雄副会長が閉会を宣し定期大会は無事終了した。

7月20日、御殿守（南陽市）において、第45回定期大会が開催された。

大津史彦副幹事長の司会で進行し、川合賢助副会長の開会の辞に続き、池田孝司会長から、国会議員政策担当秘書資格試験等実施規程の中に税理士の文言が追加される見込みがあること、東北税理士政治連盟のHPが開設されたことの報告があつた。

そして、「平成31年度税制改正要望について消費税の単一税率維持については今後も、引き続き強力な運動を継続していく」と締めくくった。統いて、議長に大竹一晴会員、副議長に青木勲会員を選出し、第1号議案から第5号議案が審議され、全議案が満場一致で可決承認された。

続いて議事に入り、第1号議案から第4号議案が審議され、満場一致で可決承認された。なお、消費税における単一税率及び請求書等保存方式の維持について強く要望して欲しいという意見があつた。

## 税政連活動へご理解を

山形県税理士政治連盟  
幹事長 斎 藤 榮 一

山形県税政連の政治活動の喫緊の課題は財政基盤の確立である。平成29年度の決算において収入予算に対して34万円の不足状態となっている。このため、納入しない会員の東北税政連の負担金17万円は眞面目に納入をしていただいた会員が負担せざるを得なくなっている。収入不足は県税政連の本来の活動へ充



てる財源に不足をきたし、後援会活動に大きな影響を与えている。各後援会支援ための年間活動資金の縮減や9月と1月に行われる東北税政連による各県選出推薦国會議員への一斉陳情に際して、各後援会会长・幹事長の上京時の旅費の負担もできない状態である。このように、県税政連の手足となるべき後援会活動が財政事情により阻害されていると言わざるを得ない。

対策としては、未納会員に対する税政連活動への理解を深めてもらい納入への動機づけを図ることであるがなかなか進展していないのが実情である。

今後とも、会員の皆様には会費の納入を含め、政治連盟に対する一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## 第45回定期大会を開催

宮城県税理士政治連盟

7月24日、パレスへいあん（仙台市）において、第45回定期大会が開催された。

はじめに、福田治会長から、会員のご支援に対する感謝の言葉の後、「税政連は、納税者及び税理士の要望を吸い上げ、税制改正に持っていくのが使命であり、実現のために国會議員に陳情を行うのが主な活動になっています。

昨年10月の衆議院議員総選挙では、宮城県税政連で推薦した候補3人全員が当選した。今年3月に行われた主税局等の勉強会を企画するなど、今後も引き続き計画してきたい。」旨のあいさつがあつた。

続いて議事に入り、第1号議案から第4号議案が審議され、満場一致で可決承認された。な

山形県税理士政治連盟

幹事長 斎 藤 榮 一

**東北税理士政治連盟のホームページを開設いたしました**

開設日 平成30年6月1日

今後ホームページを通じて、様々な情報を発信してまいります。

ホームページアドレス  
<http://www.tohokuzeiseiren.jp/>